

しおのちいきしげんほぜんかい 塩野地域資源保全会



バックホーによる
復田の畦畔かさ上げ

塩野地域は、新庄盆地北部に広がる水田地帯であるが、排水が1箇所集中する構造となっており、大雨時には近隣の住宅地や転作田の作物への越水被害が慢性的に起こっていた。

このため、水田が有している貯水機能に着目し、洪水被害の軽減を図るため、平成26年から田んぼダムの取組を開始した。止水板や土のうで水田の排水口を絞り込むとともに、貯留量増加のため、畦畔のかさ上げを実施している。



しんじょう
山形県新庄市



水田でのトラクター
による畦畔塗り

〔洪水防止〕

平成26年から543圃場、28戸の農家の協力で田んぼダムの取組を始めた。

水位調整のため、止水板や土のうで水田の排水口を絞り込むとともに、一般の水田ではトラクターによる畦畔塗り、畑として利用していた水田及び復田予定の畑では、バックホーによる畦畔かさ上げを行い、貯留量の増加を図った。令和元年には、570圃場、32戸（参加率9割）と取組は拡大している。

田んぼダム取組後は、大雨時の近隣の住宅地等への越水被害が軽減され、現在は、さらなる操作性及び機能性の向上を図るため、コンクリート2次製品の水位調整器の導入を進めている。



止水板による止水状況

〔体験学習と教育、景観の保全〕

子供会による水路の生き物調査、女性部による花の植栽、紅花の試験栽培等さまざまな活動を行い、教育や景観の保全に貢献している。



導入予定の水位調整器



子供会の水路の
生きもの調査



女性部の花の植栽